

第298回 エフエム栃木放送番組審議会 議事録

1 開催年月日 令和6年5月20日（月） 11:00～12:00

2 開催場所 宇都宮東武ホテルグランデ

3 委員の出席 委員総数 6人
出席委員数 4人

(1) 出席委員の氏名 小笠原 伸 (委員長)
青木 敬信
新井 啓泰
宗像 信如

(2) 放送事業者側出席者 仲山 信行 (参与)
岡本 明子 (放送部長)
渡辺 裕介 (放送部長代理)

4 議題 (1) 番組の試聴及び意見交換
(2) 次回開催日程について

5 議事の概要

(1) 番組の試聴及び意見交換

令和6年5月7日（火）7:30から放送した生放送番組の「Morning Sugar」について、試聴と意見交換をおこなった。

事務局：2024年4月からスタートした朝の新番組で、開局時から局アナを務める佐藤望が18年ぶりに朝番組を担当。最新ニュース・天気・交通情報とあわせて「とちぎのいま」が分かる情報満載の生放送プログラム。昨年度までの番組から継続しているコーナーもあるが、放送時間が約60分間短縮となった分、テンポの良い放送を目指している。また、交通情報の放送形態を変更し、自社のPC端末で最新のものを確認して放送している。番組内のコーナーのうち、曜日替わりで新聞社の記者らをスタジオに迎えて、解説を加えながら県内の話題を紹介する「Morning TIMES」と、入社2年目の山本亜里紗アナが電話インタビューで県内イベント等を紹介する「とちぎ まちネタ」もお聴きいただきます。

【 番組 の 試 聴 】

委員：番組を担当している佐藤望アナウンサーは余裕のある話しぶり、聞きやすい声があり、テンポが少し早くても、落ち着いて聞ける番組になっている。

委員：情報が多いため、淡々と進んでしまう場面もあり、音楽の知識を語るなど、パーソナリティが自由に話せる時間がもっとあっても良いと感じた。

委員：新聞記者との対談のコーナーは声も内容も聞きやすく、好感が持てた。一方で、まちネタのコーナーは、構成があまり良くなく、情報が入ってこなかった印象がある。音楽イベントの紹介であるなら、出演者の歌をサビの部分だけ聴かせるなどの工夫が欲しい。

委員：曜日によって異なったコーナーを展開しているが、短い時間でリスナーの関心をひくものとして、お祭りのお囃子や、神輿の担ぎ手の掛け声、川や滝の音などの「音風景」をテーマとしたミニコーナーにもチャレンジしてほしい。

委員：佐藤アナは60歳を迎えて定年退職となったが、他のラジオ局では70歳代、80歳代のパーソナリティも珍しくない。リスナーも同じように年を重ねるので、今後、長く続く名物番組になることを期待したい。

(以上)

(2) 次回開催日程について

次回の開催を 令和6年6月3日(月)とすることについて、全出席委員の了解を得た。

6 答申または改善意見に対してとった措置および年月日

番組スタッフと共有し、さらに番組の質の向上に努めることとしました。

(令和6年5月22日)

7 答申または意見の概要を公表した場合、公表の方法および年月日

(1) 放送 5月26日(日) 19時55分の「レディオベリーインフォメーション」内

(2) 書面 本社事務所に備え置き

(3) インターネット エフエム栃木ホームページ内

8 その他の参考事項

なし